

2017年度 シラバス情報表示画面

科目コード : 41813 単位数 : 4

科目名	国際経済論	科目責任者	高木 功
課題と試験担当教員	高木 功		
履修方法	F スクーリング学習・テキスト学習どちらでも可		
ナンバリング	CECON344		

■ 科目概要

本講義では主に二つのテーマについて考察します。一つは開発途上経済における経済発展と貧困の解消について、そして二つにはグローバル化によって拡大し、不安定化する世界経済のメカニズムについて理解することです。その上で不均衡な世界の公平化はいかにして可能かを考察します。

前者については、およそ人類75億の大半はいわゆる「開発（発展）途上地域」に生を受け、亡くなってゆきます。生の物的基礎を保障され、人間として自由と尊厳を確保できる人はむしろ少ないのです。「貧困」の解消は人類的課題であり、また先進諸国の将来もこの開発途上諸国問題の解決如何にかかっています。

後者については世界経済の現在の成長のメカニズムについて学びます。今世紀に入り、中国とインドという歴史的な大国とラテン・アメリカ諸国という非欧米地域諸国が再び世界の表舞台に踊り出て、世界経済・政治秩序の大きな影響力と役割を持ち始めています。希少な資源と豊富な資金を世界の繁栄と公平化に用いるような循環的・持続可能な経済の形成と多面的な思想と文化的信念を包括し得る新たな世界政治経済秩序がもたれられています。

スクーリングでは、配布資料とパワーポイントを参考に講義を進めます。LTD（討論による学習）を一コマ使って行います。

■ 到達目標

- ・世界経済の構造をマクロ的に理解することができる。
- ・貧困・発展について所得という観点ではなく多面的に理解することができる。
- ・私達の日常が世界経済との相互依存関係の中で成立していることを理解することができる。
- ・その上で、自己反省的な自身と行動主体としての自身を認識することができる。

■ 科目の計画・内容

学習範囲 該当する章など	学習内容
第11章	1. 不均等な世界：富裕と貧困 1-1「先進国」と「開発途上国」 1-2GDPと人口 1-3購買力平価ドル
第9章 第10章 第11章	2. 「開発の時代」の始まりと終わり？：「発展／開発(=Development)」とは 2-1世界をどう見るか 2-2開発/発展の意味 2-3開発の半世紀（1）ブレトン・ウッズ体制
第11章	2-3開発の半世紀 （2）70年代の危機と債務問題 （3）失われた10年－80年代 （4）開発の終焉？－90年代 （5）グローバル経済の膨張と動揺－2000年代
第1章 第7章 第14章	3. グローバリゼーションと世界経済 3-1世界経済の成長 3-2グローバリゼーションの構造
第1章 第8章	3-3国際収支とは 3-4世界金融危機の背景 3-5 新たな資本主義のビジョン

学習範囲 該当する章など	学習内容
第11章	メディア学習の確認とまとめ 簡単なクイズとワーク予定 4. 「低開発」「貧困」の原因と背景 4-1 貧困の悪循環 4-2 マルサスの罠 4-3 偽装失業
第11章	5. 貧困の罠からの脱出：農村・都市二部門/農・工二部門モデル 5-1 開発へのアプローチの変遷 5-2 単線的発展段階論
資料配布予定	5-3 ルイスの2部門モデル ☆限界労働生産力とは 5-4 ラニス=フェイ2部門モデル 5-5 リカードの罠 5-6 2部門モデルの問題点
資料配布予定	<LTD(話し合い学習)の実施①>
資料配布予定	6 「開発」の挫折：インフォーマル部門の拡大、過剰都市化 6-1 都市インフォーマル部門の拡大 6-2 トダロ・モデル：3部門モデル
資料配布予定	7. 開発の改良主義的アプローチ：BHN（人間の基礎的ニーズ）アプローチと参加 7-1 BHNアプローチ 7-2 参加型アプローチ
第11章 資料配布予定	8. 「貧困/発展」概念転換の試み：エンタイトルメント、社会的排除、ケイパビリティ・アプローチ 8-1 所得貧困と貧困線 8-1 エンタイトルメント・アプローチ ☆「エンタイトルメント」の意味☆「貧困の罠」とは 8-3 チェンバースの貧困概念 8-4 センのケイパビリティ・アプローチ
第11章 資料配布予定	9. UNDPによる人間開発アプローチ：「人間開発指標(HDI)」「人間貧困指標(HPI)」 9-1 人間開発指標 (HDI)
資料配布予定	10. トービン税と国際貢献税 ☆ODAの定義とその意義は ☆「トービン税」とは
第1章	グローバリゼーションをどうとらえるか 現代世界経済を見る眼
第2章	11. 日本・中国・アジアの政治経済関係 アジアを知ると世界がわかる
第3章	12. アメリカ経済 ニューディール体制の解体からアメリカン・グローバリズムの展開
第4章	13. ヨーロッパ経済 ユーロ・東方拡大の成功から金融危機へ
第5章	14. 国際貿易の構造と基礎理論 グローバリゼーションと国際貿易
第6章	15. 多国籍企業と直接投資 グローバリゼーションを担う巨大企業群
第7章	16. 金融グローバリゼーション アメリカ型「錬金術」がもたらしたもの
第8章	17. 国際収支と国際投資ポジション－対外経済関係の鳥瞰図
第9章	18. グローバリゼーションとWTO 途上国問題と地域主義に揺れる自由貿易体制の正当性
第10章	19. 国際通貨体制 社会・政治制度をつなぐ歴史的秩序
第11章	20. 低開発と貧困地域 貧困とは何か？どうすれば貧困を減らせるのか？

学習範囲 該当する章など	学習内容
第12章	21. 一次産品と資源・食糧問題 世界の食糧安全保障は可能か
第13章	22. 国際環境政策 持続可能な発展を可能とするグローバル・ガバナンスを求めて
第14章	23. 人の移動とグローバリゼーション 構造化を促す舞台裏の推進力
	総括

■ ディスカッション・ペアワーク

ディスカッション・ペアワークを行います。

■ DVDに関する内容理解の確認方法

面接授業1回目に小テストがあります。

授業内でも簡単に振り返り、確認する

■ 学習方法・評価

種別	評価基準
試験	基本的に論述試験です。以下の基準で評価します。 <ul style="list-style-type: none"> ・試験問題の趣旨を理解して記述しているか。 ・論理的に記述されているか。 ・客観的な事実、データ等が示されているか。 ・他者の見解と自身の見解が区別されているか。 ・説得力があるか。
レポート	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート課題の趣旨をよく理解しているか。 ・論理的に記述されているか。 ・客観的な事実、データ等が示されているか。 ・他者の見解・理論と自身の見解が区別されているか。 ・参考文献学習ができているか。(参考文献リストが示されていること) ・説得力があるか。

■ 評価方法

○試験（スクーリング試験および科目試験）：70%

○レポート：30%

■ 教科書

書名：現代世界経済をとらえる第5版

著者名：石田・板本他

出版社名：東洋経済新報社

出版年：2010.4

版：

刷：

ISBN：978-4-492-44366-8

■ 参考書

ムハマド・ユヌス『貧困のない世界を創る』早川書房 2008年 『ソーシャル・ビジネス革命』早川書房 2010年

C.K. プラハラード『ネクスト・マーケット<増補改訂版>』英治出版 2010年

スチュアート・ハート『未来をつくる資本主義』英治出版 2008年

ロバート・チェンバース『開発の思想と行動』明石書店 2006年 『参加型開発と国際協力』明石書店 2000年

ジェフリー・サックス『貧困の終焉』早川書房 2006年
ジェレミー・シーブルク『世界の貧困』青土社 2006年
国連開発計画（UNDP）『人間開発報告』各年版 国際協力出版
世界銀行編『世界開発報告書』各年版 シュプリンガー・フェアクラフト東京
経済産業省『通商白書』各年版
ジェシカ・ウィリアムズ著『世界を見る目が変わる50の事実』草思社 2005年
A. セン著『貧困の克服』集英社新書 2002年『貧困と飢饉』岩波書店 2000年

■履修上のアドバイス

世界経済、途上国問題、貧困問題に関心のある方はぜひとも履修して下さい。

■自習時間

<スクーリング学習の場合>スクーリング前にDVDで8時間、レポート1課題あたりの作成に20時間学習してください。
<テキスト学習の場合>レポート1課題あたりの作成に20時間、科目試験のために40時間学習してください

■担当者のプロフィール

経済学部教授、日本語・日本文化教育センター長。創価大学6期。専門はアジア経済論、貧困問題、人間主義経済学の基礎。タイ・チュラロンコン大学留学。創価大学平和問題研究所、アジア研究所講師を経て経済学部へ。シンガポール東南アジア研究センター（ISEAS）、フィリピン・デラ・サール大学ユーチェンコ・センター客員研究員など主に東南アジアを歩き回る。米国ハーバード大学JFKスクール研究員(1997-98)。

1998年以降はインドに毎年訪れる機会があり、広く日本と東南アジア、南アジアとの地域経済連携・協力に関心をもつ。